

氏名	渡 辺 晃 次
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	甲 第 230 号
学位授与の日付	昭和42年 3 月31日
学位授与の要件	医学研究科内科系内科学専攻 (学位規則第5条第1項該当)
学位論文題目	<b>X線照射後家兎肝不飽和脂肪酸の抗癌作用</b> <b>第1編 DBA系マウス腹水型白血病株について</b> <b>第2編 CBA系マウス腹水型白血病株について</b>
論文審査委員	教授 平 木 潔 教授 妹尾左知丸 教授 山本 道夫

#### 学 位 論 文 内 容 の 要 旨

DBA系マウス腹水型リンパ性白血病株及びCBA系マウス腹水型リンパ性白血病株を使用しDBA系マウス及びCBA系マウスに白血病を惹起せしめ、両系のマウスについてX線照射後家兎肝不飽和脂肪酸(OX物質)を静脈内へ投与して、両系マウスの末梢赤血球数、白血球数、体重、腹水並びに腹水細胞及び延命効果に対する影響並びに両系マウス臓器について病理組織学的検索を行った。両系マウスとも白血病化に伴う赤血球数の減少に対して阻制的に作用し、白血病化による白血球数の増加に対しても強く抑制的作用を示した。体重に対しては影響なく、腹水細胞に対して変性破壊を来し腹水貯溜量に対して抑制的であった。延命効果に対しても対照群白血病マウスに比して著明な生存期間の延長をもたらした。各種臓器に対しても白血病細胞の浸潤に抑制的な所見を示した。以上の結果よりマウス白血病に対してX線照射後家兎肝不飽和脂肪酸は非常に秀れた制癌作用を示した。

## 論文審査の結果の要旨

本研究は、X線照射後家兎肝不飽和脂肪酸による白血病の化学療法に関する基礎的研究であり、その治療が困難視されている白血病の化学療法をより一層発展せしめ得た事は価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。